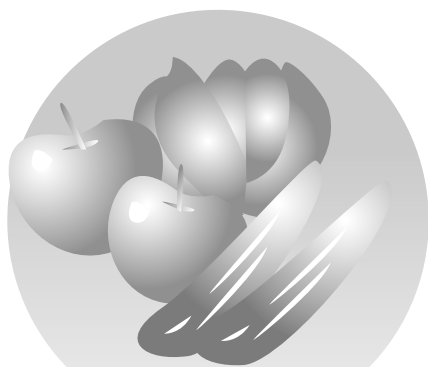


MITSUBISHI

三菱冷凍冷蔵庫

MR-K40NF

取扱説明書



上手に使って おいしい食卓

CONTENTS

お使いになる前に

据えつけから運転開始まで 2

使いかた

温度調節のしかた 3

各室の使いかた

新鮮冷蔵室・スライド室 4

ソフト冷凍の使いかたいろいろ(切れちゃう冷凍) 5

野菜室・冷凍室 6

自動製氷機(製氷室) 7

お手入れ

付属品のはずしかたとお手入れ 8

こんなときは 停電・長期間使わないとき・運搬 9

自動製氷機のお手入れ 10

困ったとき

故障かな?と思ったら 11

保証とアフターサービス

12

安全のために必ずお守りください

14

仕様

16

■取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

特に「安全のために必ずお守りください」はご使用前に必ず読んで正しくお使いください。

■保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

■取扱説明書と保証書は大切に保管してください。

■この冷蔵庫は一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。

■再資源化のため、おもなプラスチック部品には材料名を表示しています。

■この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒(イソブタン)とノンフロン発泡断熱材(シクロペンタン)は、オゾン層を破壊せず、地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境にやさしい物質です。

据えつけから運転開始まで

据えつけ場所は

日陰で、熱気の当たらない風通しのよいところ
冷却力の低下を防ぎ電気代を節約
湿気が少ないところ
さびの発生を防止

丈夫で水平なところ

振動や騒音を防止・半ドア、ドア下がり
●冷蔵庫の脚が沈みやすい床材(じゅうたん・畳・塩化ビニール製など)は、下に丈夫な板を敷いてください。(熱による変形・変色の防止)

他の機器から離れたところ

テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止

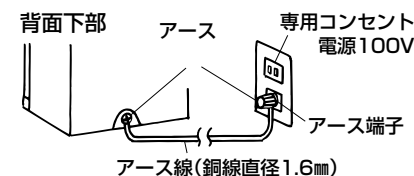
周囲に放熱スペースをあけて

左右0.5cm以上、天井5cm以上あける
天井や側面から熱を逃がすため
本体外側は熱くなります
使い始めや夏場は約50℃~60℃以上になることもあります。

感電事故防止のためアースすることをおすすめします

アース端子がある場合
アース線をアース接続ねじ(Ⓧ記号)に接続し、アース端子に取りつける。
なお、アース線(市販の銅線直径1.6mm)をお買上げの販売店などでお買い求めください。

特に土間・洗い場・地下室など湿気が多い場所に据えつける場合は必ずアースをしてください。



アース端子がない場合

お買上げの販売店に依頼し、アース工事をする。(D種設置工事・有料)

接続してはいけないところ

- 水道管・ガス管(感電・爆発の危険)
- 電話線のアースや避雷針(落雷のとき危険)

特に水気が多い場所に設置する場合

アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。
お買上げの販売店にご相談ください。

警告

アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

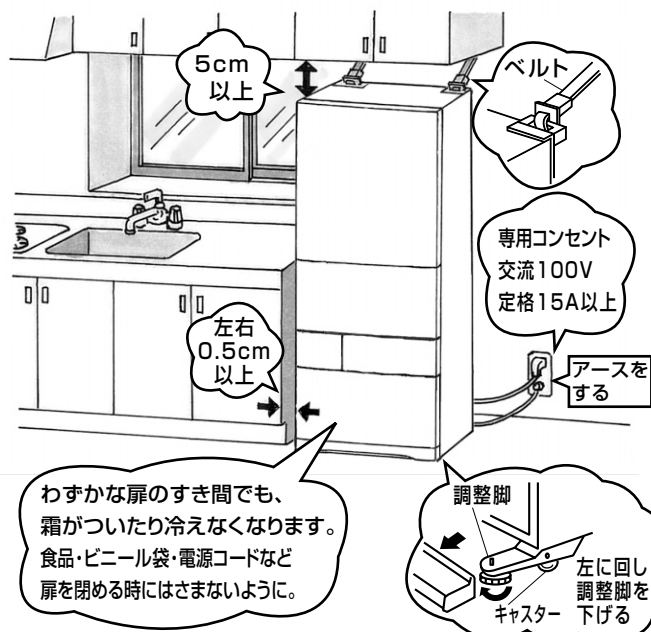
ノンフロン冷蔵庫について

冷媒回路(配管)を傷つけない、ネジ等を打たない
ノンフロン冷媒は可燃性ですが、冷媒回路に密閉されており、通常はもれ出すことはありません。

警告

万が一冷媒回路を傷つけてしまったら
1.火気や電気製品の使用をさける
2.窓を開けて十分に換気を行う

その後、お買上げの販売店へご連絡ください。



わずかな扉のすき間でも、霜がついたり冷えなくなります。
食品・ビニール袋・電源コードなど扉を閉める時にはさまないように。



脚を調整し水平に固定

調整脚を床につくように回し、前キャスターを浮かせ固定する
振動・騒音の防止、移動の防止、半ドア防止。

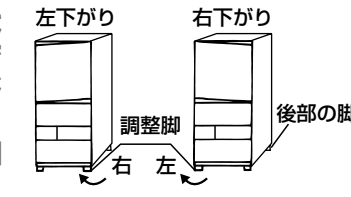
注意

不完全な場合は、冷蔵庫が移動してケガの原因になります。

- 左右平行にし、前側をやや上げ気味にすると、開まりやすくなり半ドアを防げます。

ドアの平行度の調整について

据えつけ場所が水平でなかったり、食品の重みで脚が沈んだりすると、ドアが下がって見えます。
調整脚を図示の方向に回し調整してください。



例えば部屋の角などへの据えつけで、後部の脚の一方が床に沈み傾くことがあります。後部に丈夫な板を敷いて調整してください。

地震にそなえて

背面上部の手掛け(2カ所)に丈夫なベルトを通して、壁や柱などの丈夫なところに固定する。
冷蔵庫用転倒防止ベルト(別売)は、お買上げの販売店にご相談ください。
形名 MRPR-01BL

警告

冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

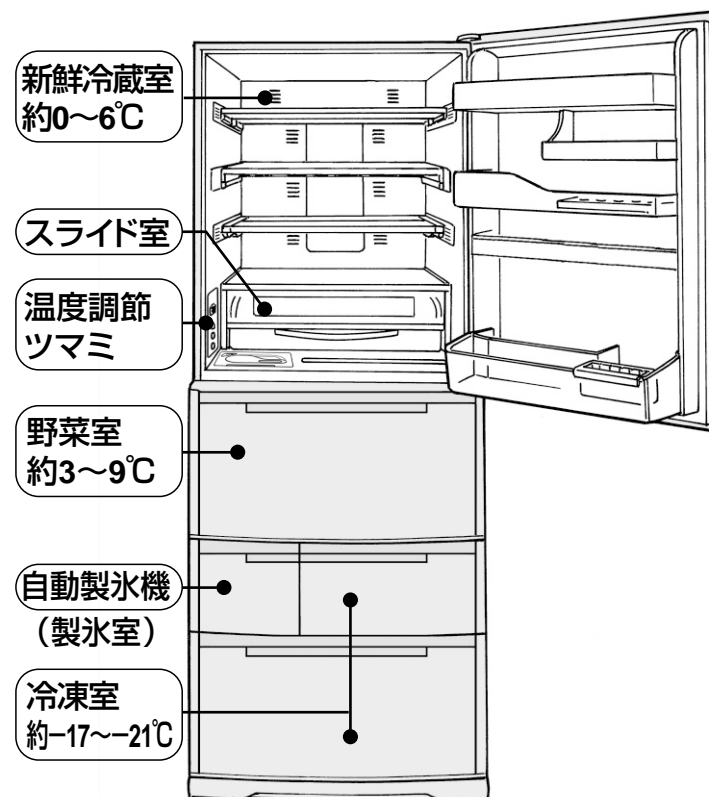
電源は冷蔵庫専用で

100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

警告

100V以外の使用やタコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

温度調節のしかた

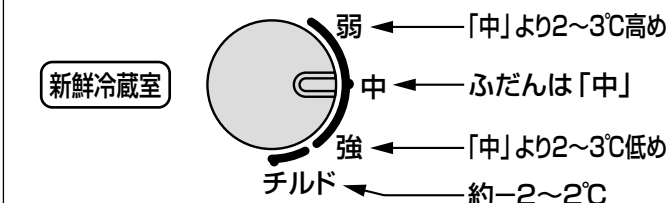


節電スイッチ

節電 停止中点灯 製氷停止
節電を押すと節電モード(ランプ点灯)に入ります。
(使用状況によって、ひかえめ運転・通常運転を自動的に選択、夜間やお出かけ時のドア開閉がないときにひかえめ運転)
※節電モードを解除したいときはもう一度節電を押してください。(ランプ消灯)

製氷停止スイッチ 7ページ

冷えすぎのときは「弱」側へ、もっと冷やしたいときは「強」側へ、温度調節してください。



※表示温度は温度調節を新鮮冷蔵室、冷凍室は「中」に合わせ、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに、庫内のほぼ中央下寄り測定した温度の目安です。

早く冷やすためにお守りください。

電源を入れてもすぐには冷えません。通常は約4~5時間かかります。

- 食品はすき間をとって入れる。
- 冷えていない食品やアイスクリームは、冷蔵庫が十分に冷えてから入れる。
- ドアの開閉は少なく、短くする。

特に夏場の暑いときには、最初の氷ができるまでに約24時間かかることがあります。

ドアアラーム

ドア(冷蔵室、製氷室)が1分以上開いていると、音でお知らせ。
ムダな冷気モレをなくし節電に協力。



スライド室は冷蔵、チルド、パーシャルにも切り替えられます。

チルド

加工食品(シューマイなど)・ヨーグルトなどいろいろな食品の1週間程度の保存に。

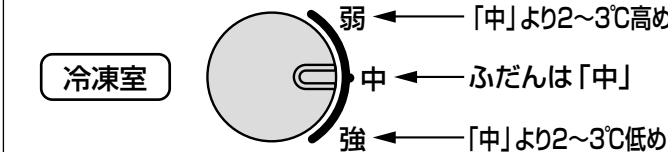


パーシャル

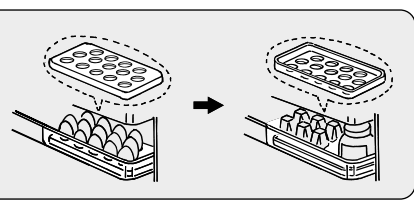
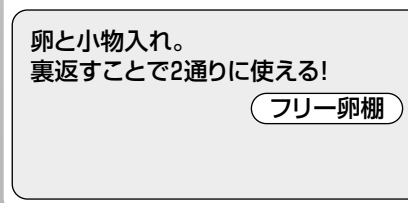
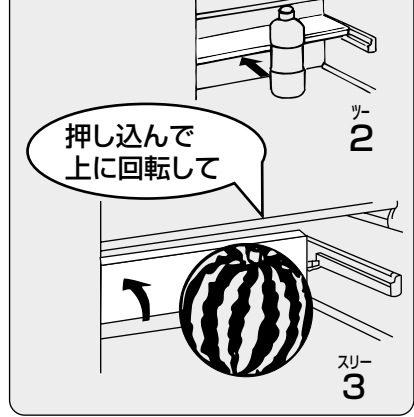
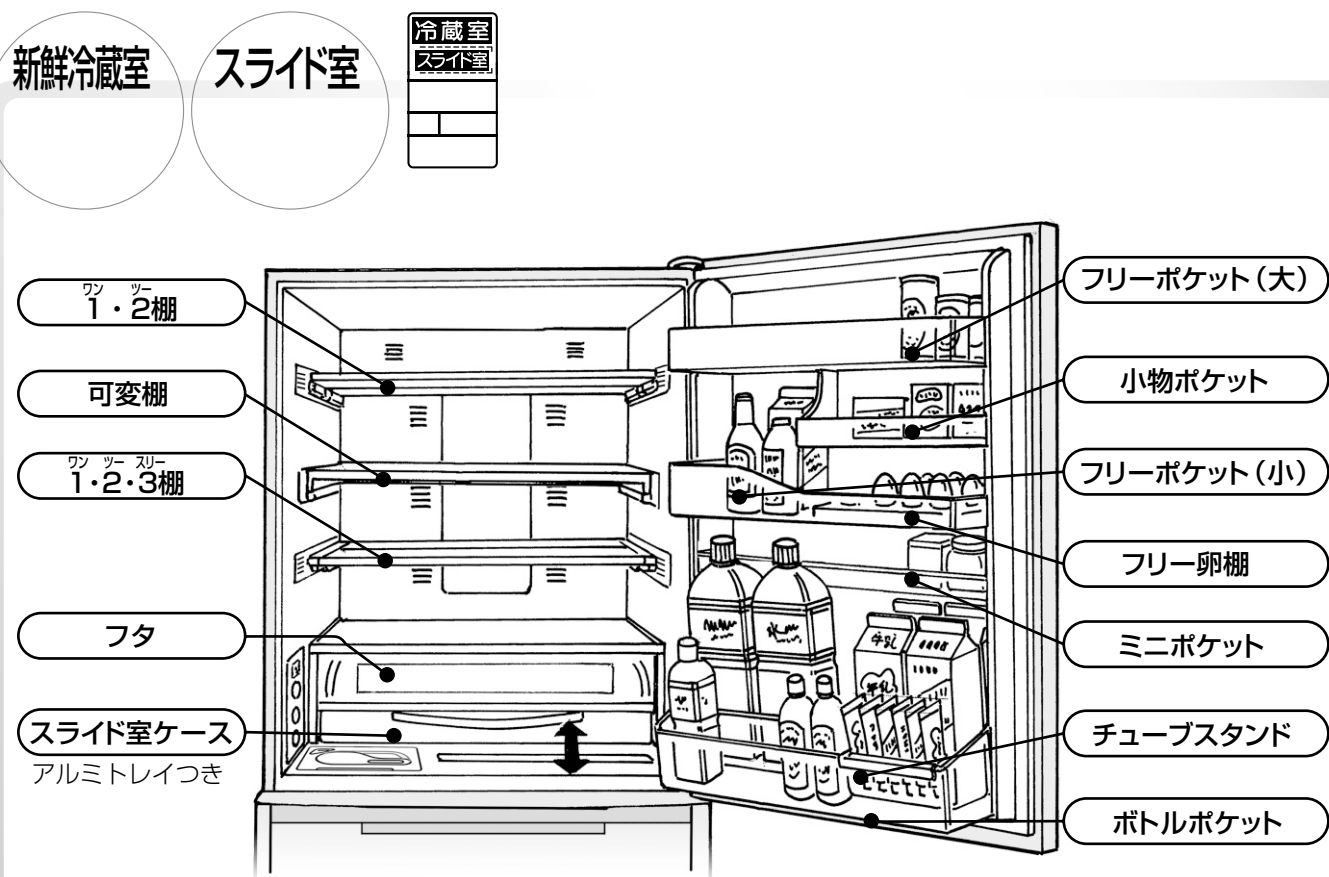
少し凍らせて(微凍結)保存。肉・魚類などの生鮮食品の1週間から10日程度の保存に。
●パーシャルは食品の種類により、微凍結の程度が変わったり、微凍結しない場合があります。



冷えすぎのときは「弱」側へ、もっと冷やしたいときは「強」側へ、温度調節してください。



新鮮冷蔵室・スライド室



お願い

食品を棚より飛び出して入れない
ボトルポケット前列には底まで入りきらないピン類を入れない

- 半ドアになったり、ピン類が破損する原因になります。

スライド室ケースの手前に食品を置いたままドアを閉めない

ケースは確実に収納(完全にフタが閉まった状態)にする
ポケットの外側にチューブスタンドや市販のケース類などをつけない

- 半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下し、ケガをしたり、ケースやフタが破損する原因になります。

ソフト冷凍の使いかたいろいろ(切れちゃう冷凍)

肉・魚

肉や魚など見た目は冷凍と同じように凍っていますが、ソフト冷凍なら取り出して包丁で切れます。冷凍のような小分け、解凍の手間が少なく調理がスピードアップ!

- 冷凍してからソフト冷凍、ソフト冷凍から冷凍した場合は、1~2週間を目安になるべく早く使うようにしてください。

果物

甘さの強い果物がおすすめ。いろいろな果物をソフト冷凍して、お試しください。

- 解凍しないで凍ったままお召上がりください。(解凍しても生の状態には戻りません)
- 果物は1週間以上ソフト冷凍すると味が変わる場合があります。新食感を楽しむために2~3日で食べることをおすすめします。
- 糖分によって凍るまでの時間が異なります。1日を目安にして凍結させてください。

その他

余ったソース類は密閉容器に入れて保存。スプーンで取り出せるので万能ソースとしてグラタン・オムレツなどにも使えます。

- 水分の多いソース類は、種類によってはスプーンですくえない場合があります。保存容器にラップを敷いて流し込み、ラップをもって取り出し、必要な分だけ包丁で切って使ってください。

ソフト冷凍に向かない食品

冷凍できないものは、ソフト冷凍にも向きません。冷凍前の食感・品質が保証できません。
例/こんにゃく、豆腐、牛乳、生卵、じゃがいもなど。

市販のアイスクリーム・冷凍食品は保存できません。冷凍室で保存してください。

保存期間の目安

| | チルド | パーシャル | ソフト冷凍 | 冷凍 |
|------------|-----|-------|-------|----|
| まぐろ(刺身) | 10日 | 20日 | 1ヵ月 | |
| ひき肉 | | | | |
| うす切り肉 | | | | |
| ほうれん草(ゆでて) | | | | |

●食品の保存期間は食品の鮮度や冷蔵庫の使用状態によって異なります。

お知らせ

ソフト冷凍でご使用の場合は、次の点にご注意ください。

- ソフト冷凍は約-7℃で凍結させるので、食品が凍結するまでに24時間程度かかる場合があります。
- 新しい食品を入れた場合などは、扉の開閉はなるべく少なくしてください。
- 食品の種類、調理のしかた、食品の入れかた(積み重ね、入れる場所)、食品の量、保存期間によって凍結の程度が変わる場合があります。
- 食品は糖分・塩分や脂肪分等の含有量によって凍らなったり、硬く凍る(すぐに包丁で切れない)ことがあります。
- 硬く凍った場合は、5~15分程度室温に放置しておくで包丁で切れるようになります。
- 食品の凍り具合によって温度調節してください。3ページ

凍りにくい場合

冷蔵
チルド
パーシャル
ソフト冷凍

中央よりソフト冷凍側に(パーシャルと反対側に)

凍りにくい食品

- たらこなど塩分の多い食品
- しょうゆ漬、みそ漬など下味をつけた食品
- 煮豆などの糖分の多い食品
- バナナなど糖分の多い食品

硬く凍りやすい場合

冷蔵
チルド
パーシャル
ソフト冷凍

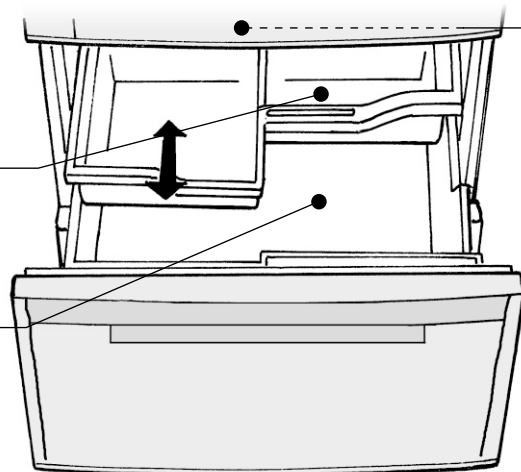
中央よりパーシャル側に

硬く凍りやすい食品

- ゆでた野菜など水分の多い食品
- ごはんなど水分の多い食品
- もも肉など脂身の少ない大きなブロック肉

野菜室・冷凍室・自動製氷機 (製氷室)

野菜室



スライドケース

トマトや果物など傷みやすい小物を

野菜ケース

2Lペットボトルが入ります。

愛菜フィルター

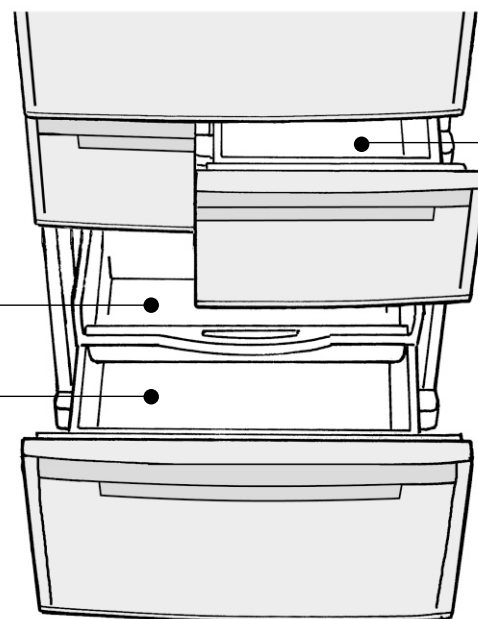
取りはずせません。交換は不要です。

お願い

スライドケースの下に背の高いものは入れない

- 食品やスライドケースを破損することがあります。
- スライドケースをはずして使うと、野菜室が乾燥します。

冷凍室



ストックケース(上)

ストックケース(下)

フリージングケース

お願い

ストックケースに背の高いものは入れない

- 食品やストックケースを破損することがあります。

お知らせ

- ミネラルウォーターなどミネラル分の多い水で作った氷は白色沈でん物(白い結晶)ができることがあります。これはミネラル成分が結晶したもので、害はありません。
- 長時間氷を貯水したままにすると、氷と氷がくっついたり、小さくなったりします。(昇華という現象です)
- ドア開閉の頻度や周囲温度によって、製氷時間が長くなる場合があります。

全く製氷しない
タンクの水が減らない
氷がなかなかできない



- ① 据えつけ直後ではありませんか。
- ② 給水タンクに給水ポンプとパイプが正しくセットされていますか。
- ③ 貯水箱に食品やアイスサーバーなど放置されていませんか。
- ④ 製氷の設定が「製氷停止」(赤ランプ点灯)になっていませんか。

- ① はじめの氷ができるまで約12時間、夏は約24時間かかる場合があります。
- ② 特に、タンク内のパイプの出口はタンクに確実に取り付けてください。 **10ページ**
- ③ 氷がいっぱいあると判断します。貯水箱から食品などを取り除いてください。また、氷は手前まで平らにならしてください。
- ④ 「製氷停止」の赤ランプを消灯してください。 **7ページ**

自動製氷機



給水タンク

浄水フィルターつき、約1.1L

製氷皿(製氷室内)

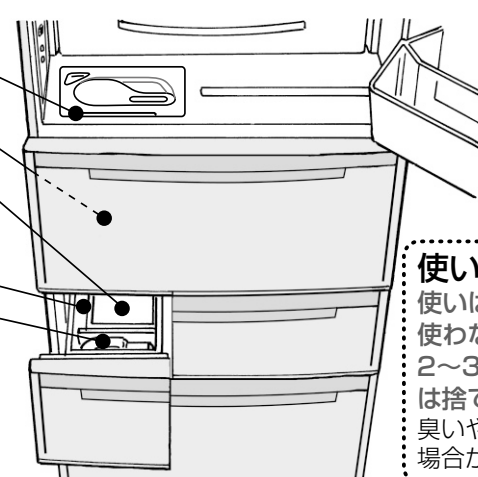
取りはずせません。

防音マット

氷の落下音を小さくします。取りはずさないでください。

貯水箱

アイスサーバー



自動製氷機に使う水は

水道水など滅菌された水を使うことをおすすめします。ミネラルウォーター、浄水器の水をご使用の場合、特に念入りに回数を増やしてお掃除してください。

使いはじめの氷は
使いはじめや1週間以上
使わなかった場合最初の
2~3回分の氷(約30個)
は捨ててください。
臭いやホコリがついている
場合があります。

氷の作りかた

1

給水タンクを取り出し、
給水栓をあげ、水を入れる

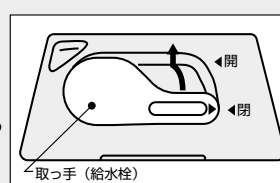


2

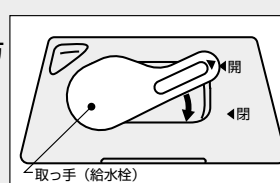
給水タンクを、水平に
持ちながら、元にもどす

- 取っ手を持つ場合は、「▶」マークを必ず「閉」の位置にしてください。
- タンクを傾けると水がこぼれます。
- 給水タンクが浮き上がっていると氷ができません。タンク受けに異物がないことを確認してください。

取っ手
の
はずし方
スライドさせ
「開」の位置
で持ち上げる



取っ手
の
取り付け方



製氷を停止したいとき・ 再び製氷したいとき

製氷を停止したいときは **製氷停止**
を押し、赤ランプを
点灯させる。

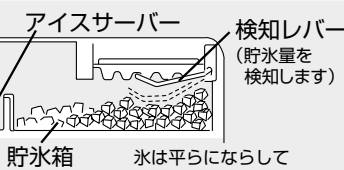
再び製氷をしたいときは **製氷停止**
を押し、赤ランプを
消灯させる。



お願い

貯水箱の奥には
物を入れない

- 半ドアや故障の原因になります。
- 貯水量の確認は検知レバーが自動的に行き、一定量になると製氷を停止します。貯水量を正しく確認するため、氷は平らにならし、アイスサーバーは、貯水箱手前に入れてください。



給水タンクにお湯・ジュース・お茶、清涼飲料水など、水以外の物を入れない(耐熱温度約60℃)

- 水以外の物を入れると、自動製氷機や給水ポンプの故障の原因になります。

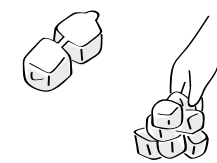


給水タンクに満水位マーク以上水をいれない

- 給水タンクを冷蔵庫にセットしたまま、やかんで水を注ぐなど満水位以上に水を入れると、つながった氷ができることがあります。

氷に凸がある
氷が小さくなる
氷がとけている
氷がくっつく

- ① 氷に凸がある
2~3個つながら
- ② 氷が小さい。
表面がとけている。
くっついている。



- ① 製氷皿に均一に水を流す水路があるためです。給水タンクには満水位マーク以上水を入れないでください。 **7ページ**
- ② 長時間氷を放置すると氷がとけた様に小さくなったり、くっついたりします。昇華という現象です。

氷が白くにごる

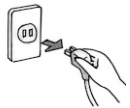
- ① ミネラルウォーターなどで氷をつくっていませんか。

- ① ミネラル分の多い水で氷をつくると白色沈でん物ができることがあります。害はありません。

取付けは、はずしかたの逆の順序で行います。

お手入れの前に

電源プラグを抜く



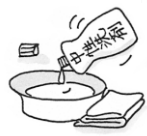
警告

抜かないと、感電の原因になります。

電源プラグは10分以上、間をおいてから差し込む。すぐに差し込むと機械が動きません。

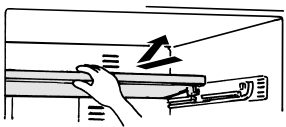
お手入れのしかた

- ふき取るか、取りはずして水洗い。
- 油汚れは、布にぬるま湯か食器用中性洗剤を含ませてふく。(油汚れを放置するとプラスチックが割れる恐れがあります)
- 洗剤はよくふき取る。
- 化学ぞうきんをご使用の際は付属の注意書きに従ってください。
- アルコール・ベンジン・タワシ・アルカリ性洗剤などは使わないでください。プラスチック部品(ドアの取っ手・キャップ・ケースなど)が割れたり、塗装面を傷めます。

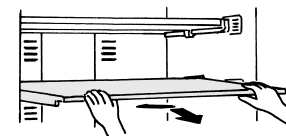


新鮮冷蔵室

- ワン ツー スリー ワン ツー
- 1・2・3棚 1・2棚
- 1・2・3棚
- 押し込んで持ち上げる



- 1・2棚
- 押し込んで、引きながら持ち上げる

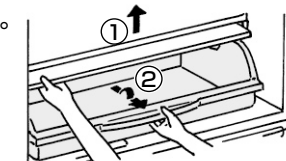


可変棚

- 引き出し、下に引く。

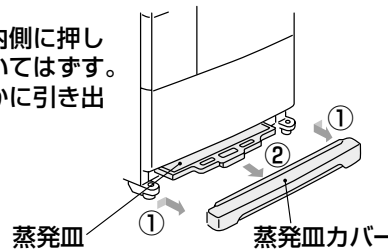
スライド室

- ①フタを片手で支え、
- ②手前を持ち上げて引き出す。
- ※スライド室の天井の棚は取りはずせません。



蒸発皿

- ①左右を片側ずつ内側に押しながら手前に引いてはずす。
- ②両手で持ち、静かに引き出す。

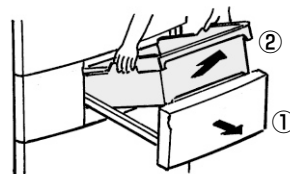


蒸発皿

蒸発皿カバー

上冷凍室

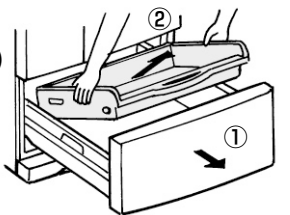
- ①ドアを少し持ち上げながら引き出し、傾ける。
- ②手前を持ち上げる。



製氷室・下冷凍室

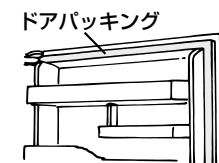
貯氷箱・ストックケース(上)(下)

- ①いっぱい引き出し、
- ②手前を持ち上げる。



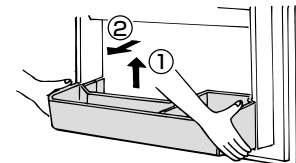
ドアパッキング

汚れると傷みやすく、冷気もれの原因になります。



フリーポケット・ボトルポケット

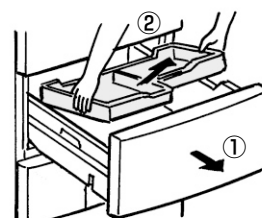
- ①左右を交互に持ち上げ、(取りつけは固くしてあります。)
- ②手前に引く。



野菜室

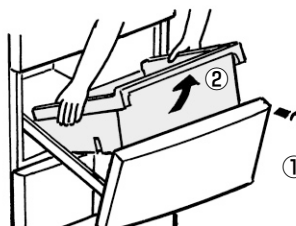
スライドケース

- ①いっばいに引き出し、
- ②手前を持ち上げる。



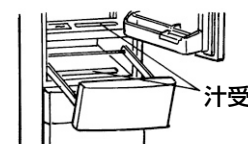
野菜ケース

- ①スライドケースを取り出し、ドアを少し持ち上げながら引き出し、傾ける。
- ②手前を持ち上げる。



汁受け凹部

汚れや汁、結露をふき取る。



冷蔵庫の背面・床

- ①調整脚を回し、脚を床から浮かせ、冷蔵庫を移動する。
- ②背面、壁、床の汚れをふく。背面や床面は空気の流れにより、ホコリがたまったり、黒く汚れやすいところです。



注意

冷蔵庫の下には手・足を入れない。ケガをする原因になります。

庫内灯の交換

- ①電源プラグを抜く
- ②1・2棚、可変棚、1・2・3棚をはずす。
- ③▲マークのツメを上方向に押しながら、引く。
- 庫内灯は110V・15W、ガラス球形式T20・口金E-12を販売店でお求めください。
- ④庫内灯を交換する。
- ⑤上側のツメを差し込んでから、下側のツメを差し込む。



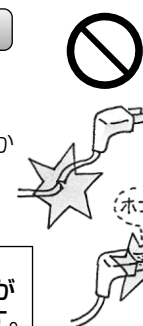
警告

庫内灯は指定品以外を使うと火災の原因になります。庫内灯を交換するときは必ず電源プラグを抜かず作業すると感電やけがをする恐れがあります。また、万一、庫内に冷媒がもれていると発火・爆発の恐れがあります。

お手入れの後に

コード・プラグ・コンセントの点検

- 電源コードやプラグが傷んでいませんか
- 電源プラグにホコリがたまっていますか
- 電源プラグに異常な発熱などはありませんか
- コンセントがゆるんでいませんか
- 電源プラグはしっかり差し込みましたか



警告

電源コードやプラグが傷んでいたり、ホコリがたまっていると感電や火災の原因になります。

こんなときは

◆停電のとき

- ドアの開閉を少なくし、新たな食品の貯蔵はさける。

◆長期間使わないとき

- 自動製氷機(10ページ)を清掃し、電源を抜いてから庫内を清掃し、2~3日間ドアを開けて乾燥させる。
- ※乾燥が不十分な場合、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒(ガス)もれの原因になります。

◆運搬

1. 給水タンクおよび製氷皿の水や水を捨てる [P.10ページ]
2. 蒸発皿の水を捨てる [P.8ページ]
3. 2人以上で、前面下部内側と背面上部の手かけを持ち静かに運ぶ
- 横積みはしない(圧縮機の故障の原因)
- 転居の場合、周波数の切り換えは不要(50/60Hz 共用)



前面 下部内側 背面 上部手かけ

警告

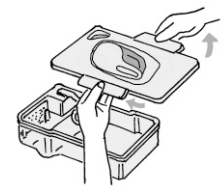
冷媒回路を傷つけない、ネジ等打たない
可燃性冷媒を使用していますので、ガスがもれた場合、発火・爆発の恐れがあります。

自動製氷機のお手入れ

●取り付けは、はずしかたの逆の順序で行います。

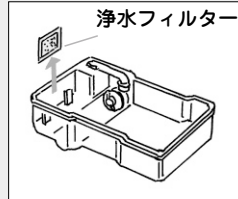
週に一度のお手入れ

給水タンク
フタをはずして水洗い。
(耐熱温度約60℃)



浄水フィルター

はずして水洗い。
通常は交換不要ですが、次のようなときは交換してください。
●水以外のものを入れるなどして目づまりしたとき。
●破損したとき。



お求めはお買上げの販売店にお問い合わせください。

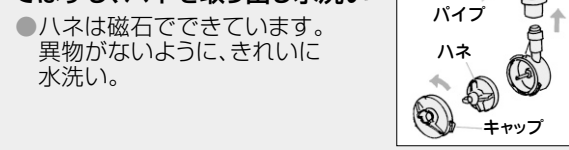
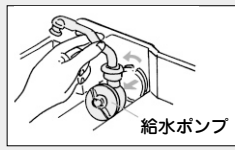
月に一度のお手入れ

給水ポンプ

1 引き抜く

2 ポンプを回してはずす

3 パイプを引き抜き、キャップを回してはずし、ハネを取り出し水洗い

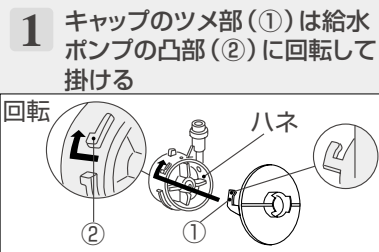


●ハネは磁石でできています。異物がないように、きれいに水洗い。

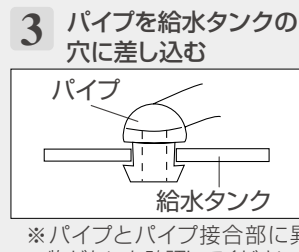
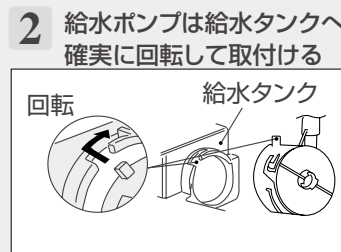
4 逆の手順で元にもどす

組立てるときのポイント

組立てが不十分な場合、製氷しなかったり音が大きくなる場合があります。次のことを確認してください。



※内部にハネがあるか確認してください。



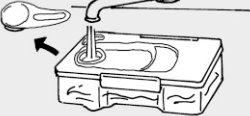
※パイプとパイプ接合部に異物がないか確認してください。

製氷皿を掃除したいとき(すすぎ洗い)

1 貯水箱の氷を取り出し、製氷室のドアを閉める



2 給水タンクに水を入れ、セットする

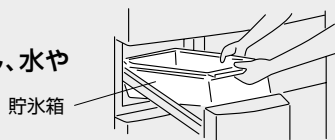


3 温度調節部の(製氷停止)を約5秒押す(ピピッと鳴るまで)

■節電ランプ(緑)と製氷停止ランプ(赤)が約1分間点滅します。(給水タンクの水で製氷皿をすすぎます)
■点滅が終って元の表示にもどります。

4 2, 3回 3 を繰り返す。

5 貯水箱を取り出し、水や氷を捨てる



長期間自動製氷機を使わないとき

※移動・運搬するときも行ってください。

製氷皿の氷、または水を強制的に貯水箱に落とし、製氷皿を空にします。

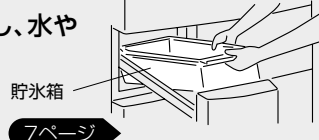
1 給水タンクを取り出し、冷凍室のドアを閉める



2 温度調節部の(製氷停止)を約5秒押す(ピピッと鳴るまで)

■節電ランプ(緑)と製氷停止ランプ(赤)が約1分間点滅します。(製氷皿の水や氷を落とします)
■点滅が終って元の表示にもどります。

3 貯水箱を取り出し、水や氷を捨てる



4 製氷を停止する(7ページ)

■製氷停止ランプ(赤)が消灯している場合は、(製氷停止)を押し製氷停止ランプが点灯していることを確認する。

5 給水タンク(給水ポンプ・パイプ・浄水フィルター)、貯水箱、防音マットを水洗いし、よく乾燥させ元にもどす

●再び氷を作るときは、(製氷停止)を押し、製氷停止を解除してください。(製氷停止ランプが消灯します。)

7ページ 給水タンクを元にもどす

お願い
浄水フィルターのお手入れは、台所用中性洗剤やベンジン、漂白剤などは使用しない。
●氷のニオイの原因になります。

給水タンク・フタのお手入れに漂白剤を使用する場合は、その注意書きに従って行う。
●給水ポンプはしっかり組立ててください。不十分な場合、製氷しなかったり、音が大きくなる場合があります。

故障かな?と思ったら

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき

お確かめください

こうしてください。こんな理由です。

全く冷えない

① 電源は供給されていますか。

① 電源プラグやブレーカーを確認してください。

よく冷えない
製氷量が少ない
氷がとける

① 温度調節が「弱」になっていませんか。
② 据えつけ直後ではありませんか。
③ 周囲に隙間がなかったり、日が当たっているなど、放熱を妨げていませんか。
④ 冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。

① 温度調節を「中」または「強」にしてください。
② 冷えるまで約4~5時間、夏は氷ができるまで約24時間かかる場合があります。
③ 正しく据えつけがされているかをご確認ください。2ページ
④ 食品のつめすぎや半ドアなどがないかをご確認ください。2ページ

冷凍室以外の食品が凍結する

① 冷蔵室の温度調節が「強」または「チルド」になっていませんか。
② スライド室の温度調節が「ソフト冷凍」になっていませんか。
③ 水分が多い食品を棚の奥に入れていませんか。
④ 周囲温度が5℃以下になっていませんか。

① 冷蔵室の温度調節を「中」の位置にしてください。
② 「冷蔵」または「チルド」に変えてください。
③ 豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は手前に置いてください。
④ 冷蔵室の温度調節を「弱」、スライド室を「冷蔵」、にすると凍りにくくなります。

外側や庫内に露がつく
冷凍室に霜がつく

① ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。
② 雨天など高温な時ではありませんか。

① 空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアの隙間でも霜や露がつくことがあります。2ページ
② 一時的に露がつくことがあります。乾いた布でふいてください。また冷凍室に霜がつきやすくなります。ドアをあける時間を短くしてください。

ドアが開きやすい
ドアが閉まらない

① ドアが食品にあたっていませんか。食品をつめすぎではありませんか。
② 引出し扉のケースの奥に食品が落ちていたり、本体とドアの間に電源コードを挟んだりしていませんか。
③ 据えつけにかたつきはありませんか。調整脚は床についていますか。

① 食品は棚やケースより飛び出さないように収納してください。
② 取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアにはさまない様にまとめてください。
③ 調整脚をおろして、前側を高めにし、やや前上がり気味にするとしまりやすくなります。2ページ

においが気になる
(食品・氷)

① においが強い食品をラップしないで入れていませんか。
② 給水タンクは汚れていませんか。

① においが強いと脱臭装置でとりきれないのでラップをしてください。
② 定期的にお手入れしてください。

テレビなどに雑音が入る

① テレビ等の近くに冷蔵庫を設置していませんか。
② アンテナ線の引込口の近くから冷蔵庫の電源をとっていませんか。

① テレビ等の機器から離して設置してください。
② 電源は単独でアースすることをおすすめします。

音が大きい
気になる音がする
次のような音は異常ではありません

① 音が急に大きくなる。音色が変わる。
② 時々(1~2時間毎)「ウィーン・ゴトゴト」と音がする。
③ 電源を入れた後、製氷停止中に時々(1~2時間毎)「グツ、ギュイン」と音がする。
④ ドアを開けたときに「ヒューン」と音がする。
⑤ 時々「ジュウ」音や「ポコポコ(沸騰音)」
⑥ ドアを開けたときに時々、庫内から「ビシッ」音や水がたれているような音がする。
⑦ 蚊が飛ぶような音が時々する。

① 据えつけ直後、暑いとき、ドアの開閉が多いときなどに高速運転に切り替わり強い力で冷やしています。
② 自動製氷の音。給水タンクに水がなくても約100分毎に自動製氷機とポンプの音がします。
③ 自動製氷の動作チェックを行う音。「製氷停止」中でもチェック動作を行います。
④ ファンモーターが始動する音です。
⑤ 冷媒(ガス)の流れる音です。
⑥ 中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。
⑦ 風量を調節するダンパーが動作する音です。

外側が熱くなる
床から風が出る



冷蔵庫には側面や天井に放熱・露付防止パイプが、また下には放熱を促すファンがあるからです。据えつけ直後や夏場は、特に外側が熱く(50~60℃)なったり下から温風がでることがあります。冷やすために必要な機能で異常はありません。

保証とアフターサービス

12

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのおと、大切に保管してください。
- なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間

お買上げ日から1年間です
(ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは5年間です)

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品の製造打ち切り後9年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(6、7、11ページ)にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
- 保証期間中は修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が出張修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
- 修理料金は技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容

1. 品名 三菱ノンフロン冷凍冷蔵庫
※ノンフロンタイプであることをお伝えください。
2. 形名 冷蔵庫ドアの内側に表示
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

霜取り

霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

庫内温度をはかる

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据えつけ状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際は、お買上げの販売店にご相談ください。なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

- 庫内温度はドア開閉の少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けた時(温度が安定した時)に測定してください。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は **★☆☆** (フォースター) です。
冷凍室の性能は日本工業規格 (JIS C 9607) に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度 (食品温度) によって表示しています。

- JISの試験方法は次のとおりです。

- (1) 冷凍室内温度が0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう調整して試験します。
- (2) 冷蔵庫の据えつけ場所の温度は15~30℃の範囲を基準としています。
- (3) 冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内に-18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

- 冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

| 記号 | 冷凍負荷温度 (食品温度) | 冷凍食品貯蔵 期間の目安 |
|------------------------|------------------|-----------------|
| ★☆☆ (フォースター) | -18℃以下 | 約3カ月 |

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内 (家電品)

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居などでお買上げの販売店へ
ご依頼できない場合

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ (ご依頼) いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに關連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ (ご依頼) 内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
 - ① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ② 法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

修理前の相談や修理を依頼する場合のご相談窓口

受付時間
365日24時間

北海道地区

| | |
|---|---|
| 札幌 (011)890-7520 札幌市厚別区大谷地 東 2-1-18 | 帯広 (0155)35-3111 帯広市西15条南 14-1 |
| 旭川 (0166)26-5580 旭川市曙1条 8-1-4 | 苫小牧 (0144)55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18 |
| 北見 (0157)25-7045 北見市並木町 500-5 | 小樽 (0134)33-3380 小樽市緑 2-28-22 |
| 釧路 (0154)24-1355 釧路市喜多町 2-25 | 函館 (0138)49-0345 函館市西桔梗町 589-57 |

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県
山梨県・長野県 (飯田地区除く)
新潟県

フロントセンター東京
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル
☎0120-56-8634
通常電話番号 (携帯電話対応)
(03) 3424-1111
FAX
(03) 3424-1115

九州地区

| | |
|---|---|
| 福岡 (092)412-5333 福岡市博多区東那珂 3-1-21 | 熊本 (096)380-0211 熊本市石原 1-10-35 |
| 北九州 (093)653-1231 北九州市八幡東区 昭和 2-5-25 | 八代 (0965)33-5173 八代市緑町 13-1 |
| 佐賀・ 久留米 (0942)45-2661 久留米市東合川新町 7-20 | 大分 (097)558-8803 大分市向原西 1-8-1 |
| 唐津 (0955)72-1337 唐津市東城内 6-50 | 宮崎 (0985)56-4900 宮崎市大字赤江 字飛江田 150-1 |
| 長崎 (095)834-1116 長崎市丸尾町 4-4 | 延岡 (0982)21-3540 延岡市惣領町 25-5 |
| 佐世保 (0956)30-7740 佐世保市木原町 155-1 | 鹿児島 (099)260-2421 鹿児島市卸本町 7-17 |
| | 沖繩 (098)898-3333 宜野湾市大山 7-12-1 |

東北地区

| | |
|--|--|
| 青森 (017)773-8381 青森市大字野木字 野尻 37-184 | 秋田 (018)865-4471 秋田市八橋三和町 19-36 |
| 弘前 (0172)32-6535 弘前市大字青山 4-20-3 | 横手 (0182)32-1785 横手市卸町 3-2 |
| 八戸 (0178)28-8544 八戸市大字長苗代 字下亀子谷地 6-8 | 大館 (0186)42-2781 大館市餅田 2-5-44 |
| 盛岡 (019)637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11 | 山形 (023)624-0018 山形市大野目 2-1-21 |
| 水沢 (0197)25-4511 水沢市卸町 2-3 | 鶴岡 (0235)24-6161 鶴岡市上畑町 5-4 |
| 仙台 (022)238-1773 仙台市若林区大和町 2-18-23 | 郡山 (024)959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1 |
| 気仙沼 (0226)23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2 | 会津 (0242)27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7 |
| 石巻 (0225)95-9111 石巻市門脇 字四番谷地 16-268 | 原町 (0244)24-2842 原町市桜井町 1-173 |
| 古川 (0229)24-3595 古川市米袋字大窪25-1 | いわき (0246)26-1822 いわき市小島町 1-2-2 |

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県
兵庫県・京都府・滋賀県
愛知県・三重県・岐阜県・静岡県
長野県 (飯田地区)・石川県
富山県・福井県・広島県・山口県
島根県・鳥取県・岡山県・香川県
徳島県・高知県・愛媛県

フロントセンター関西
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル
☎0120-56-8634
通常電話番号 (携帯電話対応)
(06) 6454-3901
FAX
(06) 6454-3900

新製品のお買上げや使いかた・お手入れのご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール

☎ 0120-139-365 (無料)
いつもサンキュー 365日

■通常電話番号 (携帯電話対応) 03-3414-9655

■FAX 03-3413-4049

■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

K05A・静

12

保証とアフターサービス

保証とアフターサービス

13

安全のために必ずお守りください

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの

■ 図記号の意味は次の通りです。

- 絶対に行わない
- 絶対に触れない
- 絶対に分解・修理・改造はしない
- 絶対に水をかけたり、水でぬらさない
- 絶対にぬれた手で触れない
- 必ず指示に従い、行う
- 必ずアース線を接続する
- 必ず電源プラグをコンセントから抜く

■ 異常及び不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買上げの販売店」または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

警告

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据えつける

冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

すき間をあけて

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する

冷蔵庫が倒れ、ケガの原因になります。

2ページ

転倒防止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

2ページ

100V・15A以上

アースをする

アースが不完全な場合は、感電・火災の原因になります。

2ページ

アース線接続

冷蔵庫の冷媒回路（配管）を傷つけない、ネジ等打たない

可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発の恐れがあります。

禁止

水のかかる所や湿気の多い所への設置は避ける

絶縁不良により、感電・火災の原因になります。

2ページ

水ぬれ禁止

冷媒回路（配管）を傷つけたときは、冷蔵庫に触れず火気の使用を避け窓を開けて換気する

冷媒回路を傷つけたときは、販売店にご相談ください。

換気する

ガスもれに気づいたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する

電気接点の火花により爆発・火災の原因になります。

換気

水を入れた容器を上に乗かない

電気部品にかかる感電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止

水洗いしたり、食汁をこぼさない

水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。

すぐにふき取ってください。

水かけ禁止

可燃性スプレーは近くで使わない

電気接点の火花で引火・火災の原因になります。

使用禁止

庫内では電気製品を使用しない

庫内に冷媒がもれていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れがあります。

禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない

ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。

貯蔵禁止

薬品や学術試料を保存しない

厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。

貯蔵禁止

注意

床が丈夫で水平なところに調整脚でしっかり固定する

冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。

2ページ

水平に据えつけ

運搬するときは、運搬用取っ手を持つ

他の部分を持つとケガの原因になります。

9ページ

取っ手を持つ

食品を無理につめ込まない棚を強く引き出さない

食品が落下し、ケガの原因になります。

禁止

冷凍室にビン類を入れない

中身が凍って割れると、ケガの原因になります。

貯蔵禁止

におったり、変色した食品は、食べない

食中毒や病気の原因になります。

禁止

ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない

凍傷の原因になります。

ぬれ手禁止

冷蔵庫の底に手、足を入れない

鉄板などでケガをする原因になります。

接触禁止

ドアは取っ手を持って閉める

指をはさまないように持ってください。ケガの原因になります。

取っ手を持つ

異常時（こげ臭いなど）は、電源プラグを抜き、運転を中止する

異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。

プラグを抜く

庫内灯の交換やお手入れのときは、電源プラグを抜く

感電・ケガの原因になります。

プラグを抜く

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけない。電源コードを傷つけない

押しついたり、重いものをのせたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。

禁止

庫内灯は指定の定格のものを使う

指定以外のものを使うと火災の原因になります。

9ページ

指定品使用

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない

感電・発火の原因になります。

使用禁止

電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む

逆に差し込むとコードに無理がかかり、発熱・発火の原因になります。

コードは下向き

電源プラグはコードを引っ張って抜かない

コードが傷み、感電・発火の原因になります。

禁止

電源プラグのほこりを取る

絶縁不良になり、火災の原因になります。

ほこりを取る

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

自動製氷機の機械部（貯氷箱の上部）に手を入れない

製氷皿が回転したとき、ケガの原因になります。

接触禁止

ドアやハンドル（取っ手）にぶらさからない、引き出しドアに乗らない

冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

禁止

冷蔵庫の上に物を置かない

ドアの開閉などで落下し、ケガの原因になります。

禁止

分解・修理・改造をしない

ケガ・感電・火災の原因になります。

分解禁止

保管時の幼児閉じ込めが懸念される場合は、ドアパッキングを引っ張ってはせず

閉じ込められると危険です。

パッキングはせず

長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる

乾燥が不十分な場合、冷却器腐食による冷媒（ガス）もれの原因になり、発火・爆発の恐れがあります。

乾燥させる

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す

放置し、冷媒もれが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。

引き渡す

| | | |
|------------------|--------------------|------------------------|
| 形名 | MR-K40NF | |
| 種類 | 冷凍冷蔵庫 | |
| 定格内容積 | 全体(リットル) | 401L |
| | 冷蔵室 | 202L |
| | 製氷室 | 17L <6L> |
| | 冷凍野菜室 | 89L <55L> 93L <55L> |
| 外形寸法 | 高さ | 1798mm |
| | 幅 | 600mm |
| | 奥行 | 699mm |
| 質量 | 84kg | |
| 定格電圧・周波数 | 100V・50/60Hz共用 | |
| 電動機定格消費電力 | 108/108W | |
| 電熱装置定格消費電力(霜取り時) | 146/146W | |
| 消費電力量 | 冷蔵庫ドアの内側に表示してあります。 | |
| 電源コード(有効長さ) | 2.5m | |
| 冷凍室の記号 | * ** フォースター | |

| 付属品 | 個数 |
|------------------|----|
| ワン・ツースリー棚 | 1 |
| 可変棚 | 1 |
| ワン・ツースリー棚 | 1 |
| スライド室ケース | 1 |
| アルミトレイ | 1 |
| 給水タンク(浄水フィルターつき) | 1 |
| フリーポケット(大) | 1 |
| フリーポケット(小) | 1 |
| フリー卵棚 | 1 |
| 小物ポケット | 1 |
| ミニポケット | 1 |
| ボトルポケット | 1 |
| チューブスタンド | 1 |
| 野菜室 | 1 |
| 野菜ケース | 1 |
| スライドケース | 1 |
| 製氷室 | 1 |
| 貯氷箱 | 1 |
| 防音マッパ | 1 |
| アイスサーバー | 1 |
| 冷凍室 | 1 |
| フリージングケース | 1 |
| ストックケース(上) | 1 |
| ストックケース(下) | 1 |
| 蒸発皿 | 1 |
| 蒸発皿カバー | 1 |

■定格内容積のくく内は「食品収納スペースの目安」です。
 ■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。
 また、アフターサービスもできません。
 This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
 No servicing is available outside of Japan.

冷蔵庫の内容積について

■定格内容積は、日本工業規格(JIS C 9801)に基づき、庫内部品のうち、冷やす機能に影響がなく、工具なしに外せる棚やケース等を、外した状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースを含みます。
 ■引き出し式貯蔵室(例えば、冷凍室、新温度帯室、野菜室等)の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。なお、回転扉式冷凍室の食品収納スペースについては、冷気の循環を考慮して定格内容積の65%程度を目安としてください。食品の詰め込み過ぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。

冷蔵庫の消費電力量について

■冷蔵庫の消費電力量は、従来JIS C 9607の消費電力量試験方法により測定し表示してきましたが、1999年3月からJIS C 9801の消費電力量試験方法による表示に変更しました。
 また、冷蔵庫の消費電力量は季節により変化することからその表示は従来の「1ヵ月当たり」から「年間」の値に変更されました。

消費電力量の測定基準(JIS C 9801)

| 種類 | 庫内温度 | 扉開閉回数 | 周囲温度と湿度 | 消費電力量の表示 | |
|-----------------------------|--|--------|--------------|---|-------|
| 冷凍冷蔵庫 [X-STAR]「フォースター」機種 | 冷蔵室 | 5℃以下 | 25℃ 70±5% | 年間消費電力量(kWh/年) =W ²⁵ ×365日/年 W ²⁵ : 周囲温度25℃での1日当りの消費電力量(kWh/日) | |
| | 冷凍室 | -18℃以下 | | | 8回/日 |
| 冷蔵庫 | 冷蔵室 | 5℃以下 | | | 25回/日 |
| 冷凍庫 | 冷凍室 | -18℃以下 | | | 8回/日 |
| 備考 | ★消費電力量は、周囲温度や湿度、扉の開閉頻度そして新しく入れる食品の温度・量などによって変化します。 | | | | |



省エネで
守る環境 豊かな暮らし

節電について

ご家庭で、一番電気を使うのが冷蔵庫。でもちょっとした心づかいで電気代が節約できます。節電を心がけましょう。

麦茶など熱いまま入れていませんか？

必要以上にドアを開けていませんか？

冷やしすぎていませんか？

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさい臭いがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。
- ビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

サービスを依頼される
ときに便利です。

お買上げ日

販売店名

年 月 日

電話 ()